

2006年4月から2019年3月まで都立高校に勤務

2019年4月より三田国際学園中学校・高等学校に勤務

日本生物教育学会、日本生物教育会、東京都生物教育研究会に所属

東京都生物教育研究会総務部長、日本生物教育会 2023年東京大会事務局長

ティーチングポートフォリオ研究会発起人

近未来ハイスクール アドバイザリーボードメンバー

高等学校学習指導要領（平成30年告示）学習指導要領等の改善に係る検討に必要な専門的作業協力者

国立教育政策研究所「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料」調査研究協力者（高等学校・理科）（平成24年7月）

数研出版教科書「生物基礎（2017年）」「生物（2018年）」著作者・編集委員

【書籍】

（共著）

『すぐ実践できる！ アクティブ・ラーニング 高校理科』（2017年、学陽書房）

『教師のための「なりたい教師」になれる本！』（2018年、学陽書房）

『Think and Quest（アクティブ・ラーニング型教材）』（株式会社ラーンズ）

（一部分担執筆）

『月刊 理科の教育 2018年11月号』（東洋館出版社）

『高校教師のためのアクティブ・ラーニング』（2015年、東洋館出版社）

『つい誰かに教えたくなる人類学63の大疑問』（講談社、2015年）

『高校で教わりたかった生物』（日本評論社、2017年）

【ウェブサイト関連】

●ウェブ de 授業見学（Find！アクティブ・ラーナー）

●ベネッセ教育総合研究所「アクティブ・ラーニングを活用した指導と評価研究」

分析事例Ⅲ 生物における教科学力と生徒自身が学び取る力の向上の取り組み（2017年）

●理数教育研究所 広報誌「Rimse」連載「ヒトの生物学を教えよう」

【メディア掲載】

●日本経済新聞夕刊「体・験・学」（2016年5月9日～13日）

●日本経済新聞朝刊「見える化で向上、教師の指導力」（2017年10月30日）

●朝日新聞朝刊「花まる先生 公開授業」（2018年12月5日）

【ウェブでの情報発信】

●生物「を」まなぶ視点 生物「で」まなぶ視点（個人のウェブサイト）

●Facebook (<https://www.facebook.com/tomohisa.ohno.79>)

●Twitter (@tomoohnoedu)